

登録コード	HM120200	開講年度	2026				
授業題目	熱傷学特論					担当教員	杠 俊介 他
英文授業名	Burn Injury					副担当	常川 主裕
単位数	2	講義期間	通年	曜日・時限	集中・不定期		対象学生
講義室				授業形態	講義	備考	
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標/course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素					(授業の達成目標)	
	2026HM医学分野加, 2025HM医学分野加, 2024HM医学分野加, 2023HM医学分野加						
	【研究科共通 2024年度以前加付対象】高度専門職業人・研究者として、科学・技術を発展させるための健全な倫理観					研究者として社会から求められる倫理観を身に着けられる。	
	【専攻】医学・保健学研究の専門分野近傍の課題に対して新たな知見・技術を生み出す応用力					熱傷診療における現時点の課題を見出し、それを克服するためにどのような研究が必要か具体的に計画し実行できるようになる。	
(2)詳細 /Detailed information	熱傷の基礎から臨床における現況を知り、今後取り組むべき研究課題とその研究手法について学ぶ。熱傷診療の現場に役立つ基礎および臨床研究方法について理解を深める。						
(3)授業の概要 /Overview of course	熱傷学に関する独創的な研究を遂行するために必要な最新の知識と研究手法について解説する。						
(4)授業計画 /Course plan	1. 熱傷の病態（第1～3回） 2. 熱傷の診断（第4～6回） 3. 熱傷の全身変化（第7～9回） 4. 熱傷の局所変化（第9～12回） 5. 熱傷と社会復帰（第13～15回）						
(5)成績評価の方法・基準 /Grading/evaluation method/evaluation criteria	授業計画の各分野終了後にレポートを提出し、理解度を100点満点で評価する。 90点以上秀、80 - 90点優、70 - 80点良、60 - 70点可、60点以下不可とする。						
(6)履修上の注意 ・事前事後学習 の内容・テキスト・教材・参考 書/Notes/Prep and review work/Textbook(s)/ Reference work(s)	レポート作成のためのパソコン環境をそろえ、その操作に習熟すること。						
(7)質問,相談への 対応/Questions and requests for advice	随時質問を受け付ける。教室に来ていただいても良い。メールでの質問も受け付ける。						
(8)授業の形式 /Course format	毎回の話題が互いに関連性を持つ積み上げ型の講義である。毎回講義終了後に復習を心がけること。						